

ななかまどの会は障がい者の社会参加を応援している公益法人です

さるふつマーケット500人以上の来場

第16回猿払青少年剣道大会には170名の選手が



ななかまどの会ではパン売りを通して地域活性化のお手伝いをしています。五月は、「剣道大会」と「さるふつマーケット」に出店させて頂きました。

ななかまど

令和7年6月1日(日)
第83号
一般社団法人
猿払
ななかまどの会
会報



の2割ほどが来場。クラフト作品や古着、キッチンカーもたくさん



ん集まりました。「風船係いわなさん前には子どもたちの行列ができました。



パンと和菓子合わせて400個を用意した「ななかまどの会」はほぼ完売。猿払の人口

今年で4回目となるマーケットでしたが回数を重ねるたびに規模が大きくなってきました。昨年年なかまどの会は総会とぶつかって参加できませんでした。今年には総会を4月中旬に終わらせ準備万端望みました。10時開始とともに少しずつ入場者も増え、お昼近くには会場内が熱気であふれるほどの人数になりました。外はあいにく肌寒い日となりましたが、キッチンカーの前にはお目当ての食べ物を探して行列ができました。

猿払村が取り組んでいる「施設園芸実証実験」のイチゴも今回のマーケットに間に合い、用意した全パックを早々に完売したということでした。

今回も収益の10%を寄附させて頂きました。実行委員会では「学校へのエアコン配置の一助になってほしい」と村に寄附するとうことで、今年の夏は暑くなるのでしようか。



全道各地から小・中学生合わせて170名の参加がありました。

今年のは会場の解錠が午前7時だったため、6時には売り場の準備をし、入場と同時に販売できるようにしました。遠方よりの参加者はほぼ朝ご飯抜き。お弁当を用意してきた方もいました。パンは朝食用と昼食用にと求められるようでした。300個ほど用意したパンはお昼過ぎには完売しました。

今年から「小山内猛杯」が創設されました

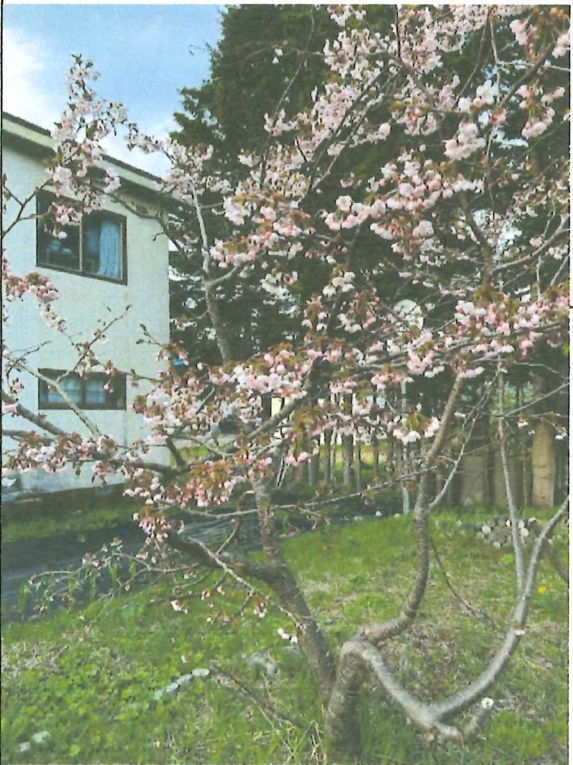


長年猿道指導した小山内先生が亡くなった1年半が経ちました。

念して今年度から「小山内猛杯」争奪の団体戦が新しく取り入れられました。低学年、中学年、高学年、中学生が男女関係なく一名ずつと大人が年齢に関係なく3名の7人制の団体戦、8チームで行われました。猿払チームは愛別、興部と撃破し決勝で稚内チームと対戦。惜しくも僅差で負けてしまいましたが、チャンピオンとはなりませんでしたが、大会に会場を盛り上げた。



げました。子どもは優勝したと喜んでいました。3位の表彰状をいただきました。頂上を3日間。精進。強くもくとな



●5月16日、南町の事務所裏の桜が満開になりました。まさみつ公園の桜は19日に満開でした。遅い春がやってきました。

6月のパン販売は22日(日) 鬼志別神社 社祭宵宮です

